

香川県高齢者生活協同組合 2023年 第224号 (11・12月号)

# ひだまり

 ひだまり生協  
香川県高齢者生活協同組合

〒761-1705 高松市香川町川東下 1190-1 TEL 087-899-6311  
http://www.kagawa-koureikyuu.org FAX 087-899-6312



### 今月のお知らせ

- 高齢協ボウリング大会
- 福祉事業部
- 石清尾八幡宮秋季大祭
- 労働者協同組合法④
- PickUp ひだまり人
- 健康のページ
- さぬき満月まつり
- エッセイ(第9回)
- 11・12月の予定

## 甦れ青春!! 理事長杯争奪 高齢協ボウリング大会

スポーツの日10月10日(火)に、初の試みとなる「理事長杯争奪高齢協ボウリング大会」がマルナカパワーシティ屋島店3階のMGボウルで開催されました。

この日は42名が参加。池田理事長が「多くの組合員が一堂に集まる企画が実現して嬉しい。ケガに注意して頑張ろう」と鼓舞。3ゲームをアメリカン方式で争い、19のストライクをマークした三原堅司さんがトータルスコア559で初代王者に輝きました。

2位に島田昭博さん、3位に小西克尚さんと続き、86歳の最高齢者に「元氣賞」、夫婦での参加者に「おしどり賞」などユニークな賞も多数用意され、表彰式はひとときわ盛り上がりました。

世話人の嶋岡敏信さんも「みんな本当に楽しそだった」と安堵。「これを機会に、ボウリングを楽しむご年配の方が増えてくれると嬉しい」と願っていました。





## ひだまり川島

秋晴れの心地良い季節となった10月4日(水)、ひだまり川島の近くにある川沿いのかかし群を利用者様7名、スタッフ3名で見に行きました。

季節のお花、彼岸花や「キアが咲いており、かかしを見ると「人間かと思った」とびびり〜。彼岸花を見ると「最近はおい色もあるの?」と感心されていました。「昔は赤色しかなかったような…」と子供の頃を思い出す方もいらっしゃいました。

オレンジ色に咲いているのが、マリーゴールドで「この花すくなくきれい!何というお花?」と女性陣は目が輝いています。

天気も良く青空に川、かかしと最高のロケーションで利用者様は、

気分転換ができてよかったと満足  
の言葉をいただけ、私たちもう  
れしい一日となりました。今後も  
季節を感じる事ができるような  
行事や外出に積極的に取り組ま  
たいと思います。



## 傘礼ひだまり

9月21日(木)に敬老会を行  
いました。

ミスター伊賀のマジックショ  
ーやパントマイムに驚いたり、不  
思議がたっぷりしながら楽しまれ  
ました。山地先生の銭太鼓の素晴  
らしい技を見て「すごいね、自分

たちではまねできないね」と感心  
していました。

先生と一緒にのうちわ踊りでは  
今までの練習の成果もあり、とて  
も上手にそろっていました。また  
二胡の演奏では一緒に昔の歌を  
歌いながら懐かしんでいました。



ハンドベルの発表では4曲演  
奏し、来賓の方に「去年より上手  
になったね」言われ、うれしそ  
うな表情も見られました。お楽しみ  
抽選会では、二角へじを引き自分  
の好みの服や小物を選ばれ、後日  
デイに着てこられたり使われた  
りして喜ばれていました。

小規模多機能型居宅介護

# ひだまり川島

ディサービスを中心に訪問と宿泊サービスで  
「もう一つのお家」として利用しませんか

〒761-0443 高松市川島東町925  
TEL087-848-2877 FAX087-848-2879



# 香川ひだまり

9月12日(木)、敬老会を開催致しました。昼食は、敬老のお祝い膳として、赤飯やお刺身などを召し上がりました。

お膳には、月とつさぎのおりがみで作られた飾りをのせ、十五夜の日も近く、秋の雰囲気でも、季節を感じて頂きました。

飾りは、スタッフのご家族様が季節ごとに作成して、提供して下さっており、利用者様も、「月の上にのっているのは何かな?」とか、「お部屋に持って帰ってもいいかな?」と、いろいろな声が聞かれ、楽しまれている様子でした。



午後からは、マジックショーと三味線演奏の方に慰問に来て頂きました。

マジックショーでは、次々と手元からでてくるカラフルなお花や旗など華やかなマジックに魅了されました。

ポンとマジシャンの手にあらわれた、鳩の登場に皆さん驚かれ、利用者様だけではなく、スタッフも一緒に楽しませていただき、とてもにぎやかな様子で大盛況でした。

また、三味線演奏では「祇園小唄」や季節の曲などを演奏して下さり、三味線の美しい音色に合わせて、皆さん歌をうたって楽しめました。

## デイサービスセンター



ふれあい

知り合い

支えあい

# 牟礼ひだまり

昼食も手作りで、利用者の方が安心してすごせるよう、家庭的な雰囲気でもスタッフ一同お待ちしております♪

〒761-0121 高松市牟礼町牟礼2540番地16 (洲崎寺近く)

TEL 087-845-7182 • FAX 087-845-7189

# 『ひだまり大運動会』

く 10月6日 金快晴く

香川・牟礼・川島のひだまりの各事業所の皆様、そして本部役員、事務員さん、生きがい事業部の方々がひだまり村に集合して「香川高齢協ひだまり大運動会」が開催されました。

各事業所の利用者様たちにより、広告のチラシにて作成された万国旗が青空にたなびき、運動会を盛り上げていました。

まず青梅顧問の挨拶に始まり、皆様と共に「楽しく・仲良く・たくましく・エイエイオ～」の力強い掛け声により開幕となりました。



ラジオ体操、玉入れ、スプリンレース、風船割り、パン食い競争を童心に帰って楽しまれ、昼食では青空の下、陽射しを浴びながら高齢協音頭のバックミュージック聞きながら、合同で机を並べてちらし寿司と豚汁、そしてかき氷もいただき、皆様の笑顔がステキな大運動会でした。



続いて各事業所のスタッフと本部の方々の4チーム対抗での競争を行い、チヨット本気モードもあり優勝から残念賞を受賞し大盛り上がりでした。

各ひだまりの皆様、参加して下

さいました皆様、ありがとうございました。

この様に「コロナも落ち着き楽しい一日が過ごせました事、大変嬉しく思いました。(池田章子)」



## 【参加者ひとことメモ】

- 「子供の頃を思い出しながら、必死で頑張った」●「みんなの一体感を感じることができて嬉しかった」●「本部の香川町までみんなと一緒に車に乗って遠足みたいで楽しかった」●「他の施設の知らない人とも一緒に競技できて面白かった」●「自分たちで作った応援グッズでの応援合戦で盛り上がったのが良かった」●「外で食べた豚汁とバラ寿司は最高に美味しかった」●「来年の運動会まで元気で頑張らないと」



## 地域活動



### 「石清尾八幡宮秋季大祭」

10月21日(土)・22日(日)、高松市民の氏神様、石清尾八幡宮秋季大祭が4年ぶりにコロナ流行前と同じ形で盛大に催行されました。

香川高齢協は丸亀町商店街振興組合の子ども太鼓台や、華麗な日舞山車を引き回すサポート役として、21日は高松市中央商店街を、22日は本宮に向けて八幡通りを練り歩き、参道に詰めかけた市民らを楽しませました。

少し肌寒い時間帯もありましたが、概ね爽やかな秋晴れに恵まれ、華やかに御渡行列が奉納。高齢協チームからは二日間約30人がボランティア参加しました。



## 理事会報告

2023年 第4回理事会

本部会議室 10月16日(月)開催

### 《審議事項》

▼(続) 吉番街駐車場管理業務変更による課題案件について

対応報告書(令和5年9月1日)を集約し今後の協議事項とする

▼平成14～15年に加入し連絡の取れない会員(69名)に対し、みなし脱退処理調査開始について

### 《報告事項》

▼8月度(単月・累計)収益状況について

▼「ヘルモニー葬祭」と再契約。利用する全組合員に対し、優遇制度が適用されます

▼理事長杯ボウリング大会(同好会主催)の開催

### 【香川高齢協の組織状況】

組合員数2708名・出資金額17515千円(2023年9月現在)



あなたは知っていますか？

## 『労働者協同組合法』④

労働者協同組合法は、労働者協同組合の設立や運営、管理などについて定めた法律です。

前号までに、この法律の基本原則や組合員のルールなどについてお伝えしてきました。

今回のテーマは『労働者協同組合の設立の流れ』です。

### 設立に関する手続き

①【発起人を3人以上集める】  
組合員になる意思のある3人以上で設立する

②【必要書面作成】

組合の設立には各種の書面の作成準備が必要(・定款・事業計画書・収支予算・役員の名簿及び住所・役員となる者の印鑑証明、本人証明書等)

③【創立総会の公告】

創立総会の2週間前までに口

時、場所、定款を公告する

④【創立総会】

・定款の承認のほか、事業計画書、収支予算の議決、役員(理事・監事)の選挙などを行う  
・組合員となることを承諾した者の半数以上が出席し、3分の2以上の多数による決議が必要  
・議事録の作成

⑤【出資の払込み】

理事は事務引継ぎ後、組合員に速やかに第1回の払込みをしてもらう(出資一口につき4分の1以上)

《必要な書類を添付し、法務局で設立登記をすることで、労働者協同組合法人設立登記の完了です》

⑥【設立の届出】

登記後2週間以内に、行政庁(主たる事務所の所在地を管轄する都道府県知事)に組合設立の届出をする

⑦【事業開始の準備】

銀行口座の開設、物件契約、許認可の申請(保険関係や税務関係の手続きが必要となります。以下に例を記載します)

・社会保険↓年金事務所または健康保険組合に「新規適用届」を提出

・労働保険↓労働基準監督署に「保険関係成立届」「概算保険料申告書」を提出後、公共職業安定所に「雇用保険適用事業所設置届」を提出

・労働関係↓労働基準監督署に「時間外労働・休日労働に関する協定届」や就業規則を届出  
・税務関係↓税務署、都道府県・市区町村に「法人設立届出書」を提出  
《これでいよいよ事業開始です》

### 仲間と取り組むこと

前記の「設立に関する手続き」と並行して、仲間たちと取り組むべきことを時系列で説明します。

●一人ひとりの関心や夢、地域

の課題とニーズを出し合い、労働者協同組合の仕組みや考え方を共有する

●モデルとなる事業所の訪問など、情報収集をする

●書面作成の話し合いや計画づくり(・設立趣意書には事業計画や収支予算等の概要を記載する・事業計画書をもとに地域住民や団体に向けて説明や懇談をする場所を設ける・資金を集めるための計画を立てる・就業規則なども併せて準備する・ニュースの発行やSNSの活用など、情報を知らせて賛同者を募る)

●事業や働き方にみんなが意見を言える話し合いの場づくりをする(・事業や働き方について学ぶ研修をする・月に1度程度の定期的な経営会議を行う・各自が自分の仕事を振り返るために記録する)

●開業を知らせる(地域や利用予定者などに向けて、開業の案内を行う) ※次号では実際に活動する団体の事例を紹介します

●開業を知らせる(地域や利用予定者などに向けて、開業の案内を行う) ※次号では実際に活動する団体の事例を紹介します



# Pick Up ひだまり人

香川ひだまり/管理者  
ひだまり村/施設長

福井 吏沙さん

「一人ひとりに向き合った、きめの細かいサービスを提供したい」

県内の介護施設や調剤薬局での勤務を経て、昨年1月に就職。それまでの経験やリーダーシップ、仕事に取り組む姿勢などが評価され、早い段階から将来を嘱望され、責任あるポストに抜擢されても気負わず奮闘の日々が続く。

同世代から80代までのスタッフを束ねるが、「仕事の段取りや手際の良さなど、見習うべき点も多い」と同僚から評される一方、「明るい性格と笑顔が魅力で周囲が和む」と、若きリーダーの双肩にかけられる期待はひととき大きい。

「人のお世話をすることが大好き。いろいろと予期せぬことが起こったりもしますが、小規模施設ならではのアットホームさを打ち出して、一人ひとりに向き合い、きめの細かいサービスを提供したい」と静かに使命感を燃やす。

新型コロナも分類上はひとつの区切りを迎え、季節ごとのイベントや趣向を凝らしたレクリエーションにも意欲。「みんなでおやつを作ったり、外出の機会も少しずつ増やしていきたい」と意気込んでおり、入所者や利用者の視点に立ちながらも、「スタッフも含めてみんなが楽しめる施設にしたい」と目を輝かせる。

そんな世話好きの性格は家庭でも遺憾なく発揮されており、2匹のネコと2匹のウサギに癒される毎日がパワーの源。「ペットたちも大切な家族。旦那よりも大切にしていますよ(笑)」と、茶目っ気たっぷりの笑顔もまた憎めず。高松市在住。

## あなたのそばでお手伝いします

地域密着型デイサービス  
訪問介護（ヘルパー）  
ひだまりステーション  
☎899-6314

香川ひだまり  
☎899-5011

ひだまり村  
住宅型有料老人ホーム  
☎879-7336

居宅介護支援（ケアマネ）  
ひだまり  
☎899-6313

手と手を取り合い



『ひだまり』  
香川町川東下1190-1

## あなたを守り隊手帳

### 丸亀町クリニック通信 24

#### 「老いるとは」

昨、62歳をむかへた。この歳をむかへた者はいくらか。

「昨日、62歳をむかへた。この歳をむかへた、歳はとりたくなじねー」歳をむかへた子供に迷惑をかけてしまいわ「先は見えているし、楽しくない」など、この歳をむかへた自分に対してネガティブな印象を持たれている方が多いのではないだろうか。

最近、老いという言葉が耳にすくむものが増えてきました。「老い」とは良くないことなのでしょいか。なぜ人（ヒト）は動物はいや生物は老いるのなのでしょう。実は、生物学者の小林武彦氏によると、「シツガ」が増え、動きが緩慢になり、物忘れがひどくなる。いわゆる「老い」は「ヒト」特有のものだといわれています。老いとは違う、ヒトの生物に共通した絶対的なものではないのです。

他の哺乳類のほとんどが、いわゆる『ヒト』、『ロコ』、『死めば元気に動け

る』という性質がある。「老い」とは、いろいろなことか。なぜヒトだけが老いるのなのでしょう。

生涯に拍動する心拍数は約20億回と決まっております。動物の平均寿命は心拍数に規定されていいます。ハシカネズミの心拍数は1分間に約600〜700回、寿命は2〜3年です。ゾウは約30回、寿命は70〜80年とヒトに近いです。ヒトは心拍数の法則からすると寿命は約55歳になるそうです。しかし、生存知の通り日本人の平均寿命は80歳を優に超えていますし、今では90歳、100歳を超えている方も珍しくありません。この差の30〜40年が生物学的に老いる期間、いわゆる「老後」と考えられます。

小林氏は、人にとって老いは必要なものではない。「老い」のおかげで人類の寿命が延び、今の文明社会が築かれたといえます。若いときは、何でも挑戦し活発に行動します。元気な肉体を稼働させ、人と競争し目的を達成すべく努力します。少し「老い」を感じ始めたとき、自分のことを中心に考えていた若いときと比べて、ものの見方が拡がり自分より年配の人の気持ちがわかるようになってきます。

人と共存し、協調していく方法を考えるようになります。その中で、他人の客観的に見られるようになります。他人のことも「どうしたらいいの」とか「どうしてあげないか」自分の経験をもとに「どうしていいの」とか「どうしていいの」とかという意味では奉仕的になります。

老いる人は、年齢を重ねることを経験すること、次第にもの見方、考え方が広がってなっていくと思います。そして良いも悪いも、その生き様、考え方を年下の人に伝えていくことが、次の世代の人達が進化していくのです。そのつまり「老い」は「ヒト」の進化に欠かせないものであり、「ヒト」が目まぐるしい進化を遂げたのは「老い」があったからといっても過言ではないでしょう。ですから、老いという悪い行為をしてしまつ御老人も、若い方にとっては反面教師として冷静に受け入れていくことが人生の糧になるかもしれません。老いとは、老いを感じている人は「老い」をネガティブに捉えている方が多いと思います。当事者としてどう考えれば良いのでしょうか。

それは、社会の力で元気を保つという考えです。ヒトは社会性の動物です。社会の中で、社会の一員として役割を担うことで生きる活力を得てきました。

退職して会社へ行かなくなるとお父さんの話をよく耳にしませんか。

それより、地域のボランティアに参加している人、例えば交通整理で児童と挨拶をかわしたり、地域のお祭りで活動したりする人、趣味のスポーツで仲間とともに汗を流したり、生涯学習の場で勉強をしたり「ユニバーシティ」を学んでいる人が、イキイキ元気に人生を楽しんでいますよね。

公共の場、集団の中へ出て行き、社会の中に自分の居場所を見つけ活動することで、人は安心して元気になるのです。ヒトは生きて動く生き物です。楽しいことを見つけ続け、やり続けていくことで幸せと感ぜられる人生を得て、生涯心身ともに元気に『ヒト』、『ロコ』といけるのではないのでしょうか。その姿は、次の世代も真似したくなると思います。

丸亀町クリニック 院長 豊永慎二



▼「さつき」11月19日に発表会

丸亀市を拠点に活動する歌声「さつき」は11月19日(日)、生涯学習まつりにおいて発表会を開催します。

会場は丸亀市大手町の丸亀市生涯学習センター3階ホールで、14時20分から14時40分頃に登場(進行により多少前後する場合があります)の予定。

当日は二十数名が参加し、「カチューシャ」「旅愁」「冬の星座」「ふるさとの色」「東京ラブソング」などを披露します。

歌声「さつき」は毎月第二・第四木曜日に同生涯学習センターで活動。童謡や唱歌、懐かしい昭和歌謡など『青春のひとつま』の思い出をみんなで楽しく唄うことを目的としています。

「さつき」では当日の来場を呼びかけるとともに、声を出し、体を動かすことで、心身の充実した楽しいひとときを過ごす仲間たちも募集中。〇九〇一八二五―八八四九(奥山代表)



▼秋の法要を厳かに挙行

ひだまり倶楽部「秋の法要」が、さる9月23日(土)、10時より圓通寺にて執り行われました。

開始約30分前から同寺周辺の草抜きや清掃活動を行い、定刻より法要がひだまり靈廟にて厳かに執り行われました。

当日は残暑も厳しく、蒸し暑い中での法要となりましたが、ご遺族の方々をはじめ、青梅顧問、池田理事長らが駆け付け、野田住職が心を込めて読経。参加者は焼香



で各々に故人を供養しました。前日まで上京していたという住職は、天候不良で飛行機が欠航となる可能性もあったなか、遅延しながらもなんとか高松に帰着。「これまでひだまりのお彼岸法要は一度も中止や延期がなかったのに、開催出来てよかったです」と、一瞬肝を冷やしたものの、安堵感の溢れる表情が印象的でした。なお来年の春の法要は、3月20日を予定しています。参加された皆様、お疲れさまでした。

警備していただける人(未経験者大歓迎)を募集!

**急募**

未経験者でも大丈夫です 丁寧にご指導いたします。皆さん! すぐに、活躍できますよ 初任者研修後

\*組合員の皆さまも、ぜひともお近くのお知り合いの方をご紹介下さい

**制服貸与 勤務地、勤務日は、相談可 兼業もOK!**

いつでも、お気軽にご連絡ください。

警備事業責任者川西 ☎080-2851-4338 又は、本部 ☎087-899-6311 まで

協賛の「第19回 さめき満月まつり」が盛大に開かれる

10/28 屋島山上県木園

10月28日(土)に「第19回さめき満月まつり」が屋島山上県木園にて開催され、仕事おこし事業部や香川県高齢者支援協会のメンバー延べ20余名が、前日のテント張りや椅子・テーブル設置等の会場設営、当日はうどんややきそば等の販売応援などで協力しました。

まつりを主催する「さめき満月会」は、当組合の青梅顧問が設立し会長を務める団体で、屋島の活性化や青少年の健全育成を目的に活動。香川高齢協と元気屋島を創ろう会の協賛により、毎年夏の夜に県木園でまつりを実施。コロナウイルス蔓延による中止期間を経て、昨年からは昼間に移行して開催しています。

ステージでは子供たちがキッズダンスや太鼓演奏で盛り上げたほか、高砂会の生演奏・生歌による「正調一合まいた」総踊りには老若男女が参加。大西秀人市長も駆け付けた開会から最後の大抽選会まで、心地よい秋風の舞う屋島山上は大いに盛り上がりました。

途中、主催者代表で壇上に立った青梅会長は、「はじめは屋島山上でのまつりは無謀と言われたが、協力団体や多くのボランティアの力を借りながら、開催してきてよかった。最近行政も屋島活性化に力を入れはじめ、ようやく賑わいも戻ってきた。私の願いも叶いつつある」と感謝の言葉も交えながら、感慨深そうに挨拶。ご協力いただいた皆さん、本当にお疲れ様でした。



# 仲間を募集しています。

◎ 草刈り、植木の剪定、剪定のお手伝い、引越し手伝い、廃材処理

◎ 登録して頂くと、あなたの時間、  
できることを誰かのためのサポート側として活躍してみませんか。

◎ 年金プラスαの収入を得る働き方をめざします。

◎ 仕事の依頼もご相談下さい。

仕事おこし事業部

☎080-2990-4586 (森岡)

# エッセイ



## 夢

また嫌な夢を見た。目覚めたばかりの朦朧(もうろう)とした意識の中で、まだ蛇が苦しそうにのたうっている。昔から蛇と火事の夢は縁起がいいとされているが、それは内容にもよるだろう。昨夜の夢は相変わらず蛇を棒切れで叩きのめしたり、石を投げつけるものだった。何故か蛇の夢となるといつもそうなのである。おかしなことにもう片方の縁起のいい火事の夢はあまり見ない。

小学生の頃だったか、母から「蛇だけは殺しちゃうけんよ。蛇は神様の使いじゃーけんね」とよく言われた。母は巳年だったから余計に蛇への執着心が強かったのかもしれない。

いったったか、岩国の錦帯橋近くの土産物店で白蛇を目にしたことがあつ

た。純白で目が赤く全体が神々しく輝いていて爬虫類の域を出ていた。あとで遺伝子による色素欠落の突然変異だと知るのだが、そのときは神の使いと言われても疑いの念はなく、そうかもしれないと素直にうなずけるものだった。

白いナマコ、白い虎などもいるようだが、どう見てもとうてい神の使いとは思えない。が、不思議に白い蛇だけは別だった。母のいう蛇は青大将やマムシなど蛇全体を指していたと思う。私だって夢に出てくる蛇が白かったらあそこまでいたぶることはなかっただろう。ただ何となく夢の中のことはいえ、親不孝なことをしてしまったと気分が滅入ってしまうのである。そうまでしなくてもいいのにと、自分でも思っているのに、筋書に添うかのようにそうなってしまう・・・

実はその原因は幼い頃の記憶の中にあつた。夏は決まって、学校から帰るとすぐ近くの池へ泳ぎに行っていたが、その道中で必ずと喋っているほど蛇に出会った。あの濡れたような細い体で這いまわる姿が不気味で、もしかした

ら噛みつかれるのではないかという恐怖に恐れ慄いていた。一度はママシだったろうか、口を大きく開けて飛びかかってきたこともあつた。そんな記憶が頭の奥深くに刻み込まれてなかなか消えてくれない。

精神的なストレスが溜まっているときもよく夢を見る。そのときは必ずといっていいほど悪夢だ。そういえばここ二、三日は体調があまり芳しくなかったのでこんな夢を見たのだろう。せっかくな縁起のいい蛇の夢を見ているのに、それを自らぶち壊してしまうのだから、自分自身に向かつていい加減にしろよ！と言いたくもなる。

古来、一富士二鷹三茄子とか、最高に縁起の良い初夢とかがあつたが、体が健康でないと縁起どころか、爆発した富士さんの火山灰に埋もれたり、鉄のような鋭い爪を持った鷹に襲われたり、腐った茄子で食あたりをしてもだえ苦しむ夢になりかねない。

夢とは本当に不思議なものだ。現実には出来ないことが夢ではいとも簡単に出来てしまう。例えば、抜きてを切って大空を泳ぎ回ることや、死んだはずの人と楽しく話すことも・・・

今年も早いもので暮れも近い。ともかく健全な体にははしておいて、いい初夢を見なければと思う。



荒城の月

春高樓の花の宴  
巡る盃影さして  
千代の松が枝 分け出でし  
昔の光 今いずこ

秋陣宮の霜の色  
鳴きゆく雁の数見せて  
植うる剣に 照りそいし  
昔の光 今いずこ

文と切り絵 萩原幹生

## 2023年11・12月 行事案内

### 「グルメと散策を楽しむ会」

◆「グルメ(昼食)とまんのう公園のイルミネーション」

◆日 時 12月16日(土) 出発予定12時/帰着予定20時

◆参加費用 5,000円

参加ご希望の方は、担当二宮 ☎090-4974-8457 までご連絡下さい。

### 一緒に楽しみませんか？

#### ▲高松教室 (高齢協本部)

- ◆ひだまり麻雀会 ☎津田 090-2895-3347  
・毎月土曜日の2回～3回
- ◆高齢協劇団「エルダーキャッツ」(13時30分～16時30分)  
・毎週日曜日 木太コミュニティセンター  
☎小西 090-1003-8568
- ◆讃木会 ☎三宅 090-7141-7297
- ◆ボウリング同好会 ☎嶋岡 080-3166-2342
- ◆ダンスを楽しむ会  
・毎週金曜日(13時～15時) 木太コミュニティセンター  
☎木村 090-4501-3423
- ◆詰田川自然農園 ☎金木 090-4337-3494
- ◆グルメと散策を楽しむ会 ☎二宮 090-4974-8457

#### ▲西讃地域センター

- ◆琴平・ダンス十八番(13時～17時)  
☎日野 090-3188-1672
- ◆歌声「さつき」  
・第2・第4木曜日  
☎宮崎 090-2781-0488

■ご意見・お問い合わせは各部会の代表または高齢協本部まで 高齢協本部 ☎087-899-6311



▼スポーツの日に開催された「高齢協ボウリング大会」は、本当に素晴らしい企画でした。世話人の嶋岡さんはじめ、ボウリング同好会の協力によって、初開催ながら盛況裡に幕を閉じました。参加者も開会式では少し緊張感が漂っていましたが、プレーにハッスルし、心地よい汗をかき、ゲーム後は爽やかな笑顔が広がっていました。「この歳になってもう一生ボウリングをすることもないと思っていた。スコアは別として、久しぶりにプレー出来て嬉しかった」と話す70代女性のコメントが、参加者全員の心中を代弁していたように思えました。▼8頁の丸亀町クリニック豊永院長の寄稿は、実に示唆に富む内容でした。「若い」が人類の進化に不可欠で、社会の力で元気を保つという考えは、高齢協の理念にも相通ずる部分が多いことを再認識しました。▼猛暑が終息し、爽やかな秋の風は瞬く間に過ぎ去って本格的な冬が目の前に迫ってきました。コロナ、インフルエンザと目に見えない敵が威力を増す季節でもあります。組合員の皆様、どうぞご自愛ください。次の発行は令和6年の年明けとなります。(SH)